

彼女がオシロイになる。カクミツ

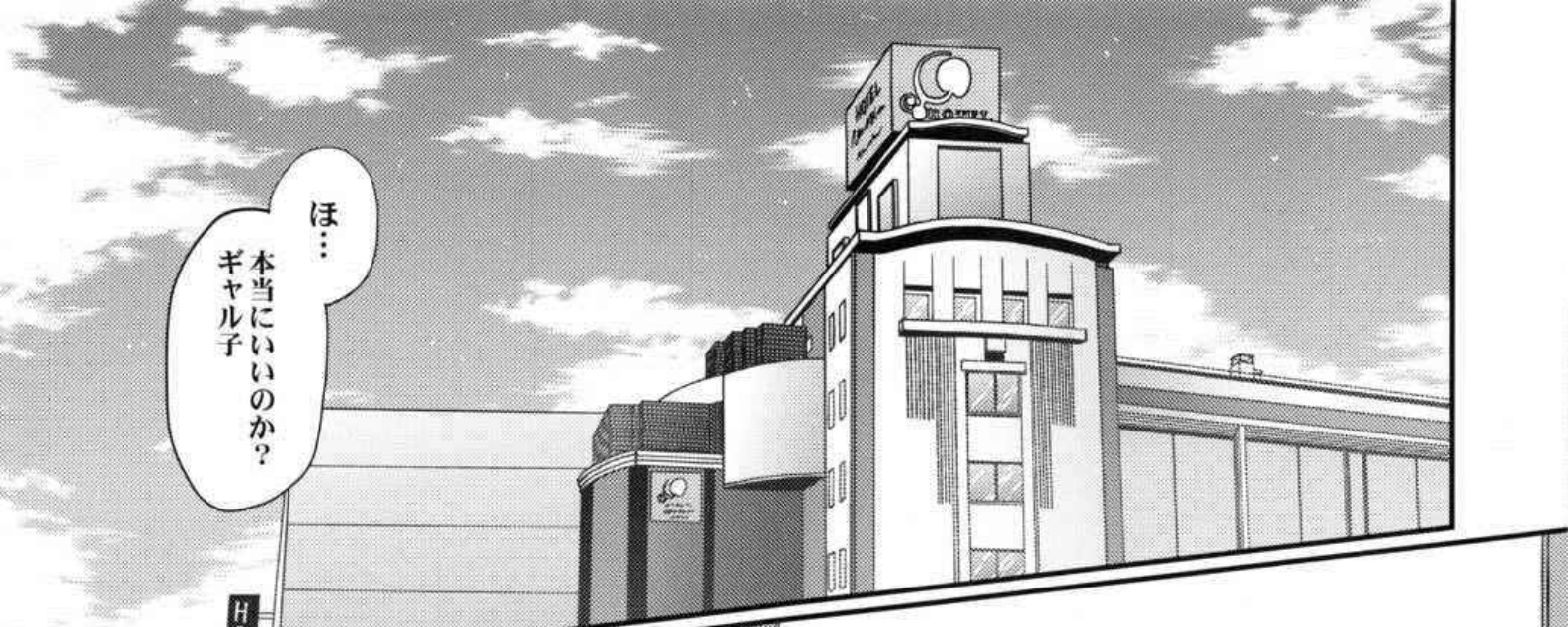
成人向
ADULT ONLY





前書

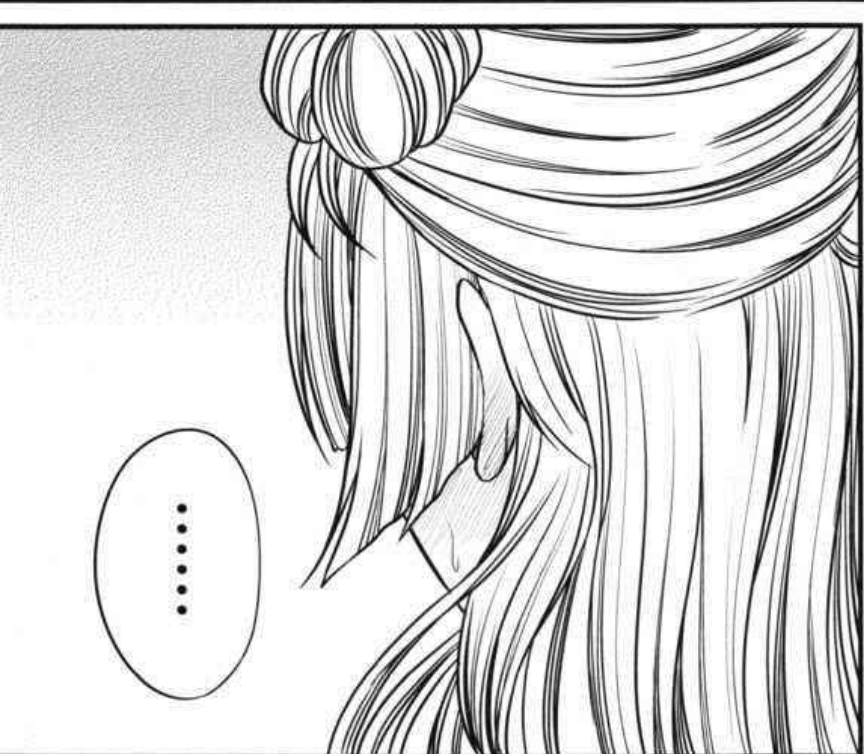
はじめまして、またはお久しぶりです。
杜若かなえです。
今回は「おしえて！ギャル子ちゃん」本になりました。
少しでもギャル子ちゃんの可愛さを伝えられるような
作品になっていたらいいな、と思います。
それではどうぞ。



ほ…
本当にいいの？
ギャル子



ここきて来ていて
イイも悪いも
ないんですけどー



……



それも
そうだよな…
はははいぎ
こうなるとなんか
緊張しちゃってさ

ほ…



え？

お前の胸が
ハズカシ
いから
お前を
ハズカシ
いから



「……お前
ハズカシ
いから……」

……ッ

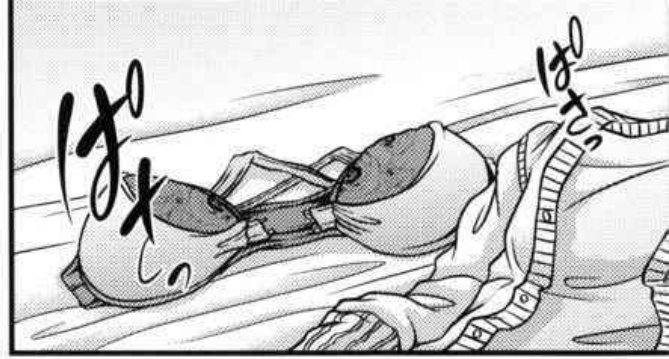


がばッ

ギヤル子ッ!!

きゃッ!?







はぁ…♡

ふ…♡

ふう…どお？
ちやんと
出来てたかな

ん…はあー
知らない…てか
アンタ…はっかり
好き勝手…

なんカ不公平…
なんてさ…ケド…

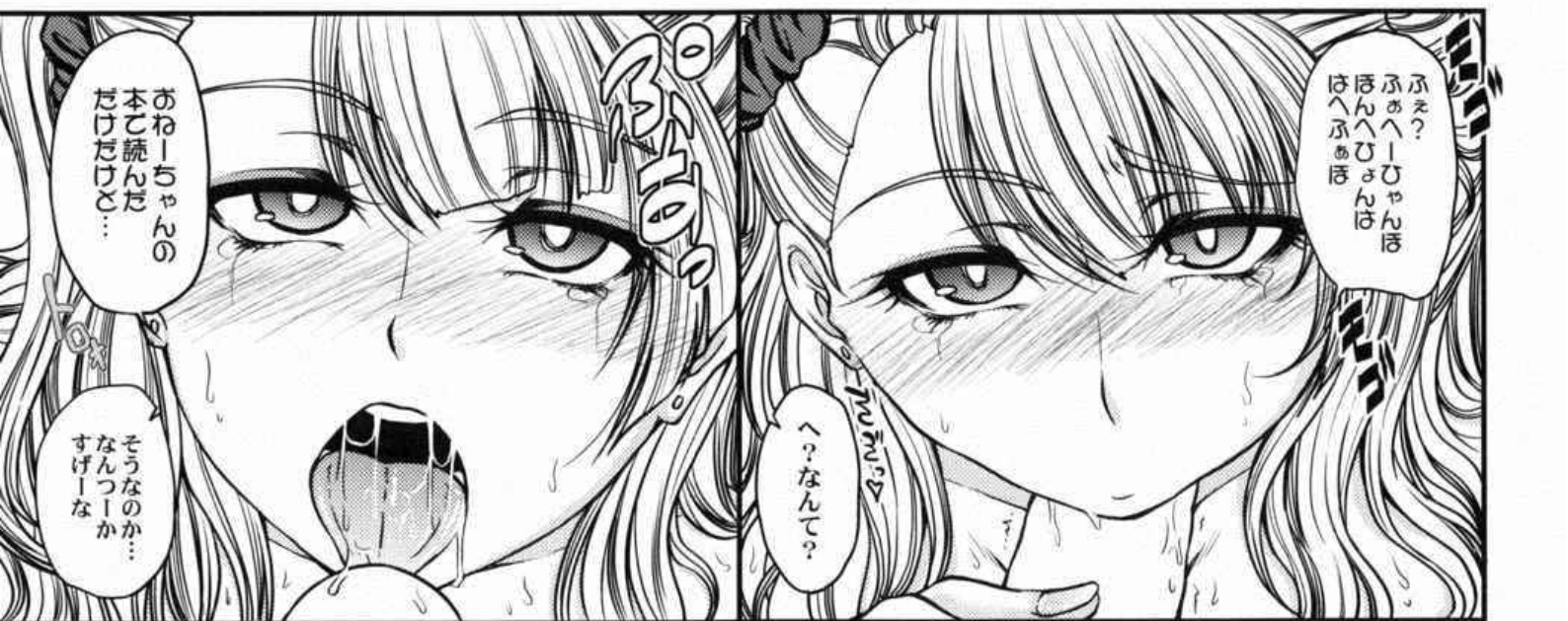
だから今度は
アタシの番ね





「ツッギヤル子
なんか妙に
上手くね？」
めちやくちや
気持ちいい
んだけど…

んんん



おねーちゃんの
本で読んだ
だけだ…

そうなのか…
なんつーか
すげーな

ふえ？
ふあへーひゃんほ
ほんへひゃんほ
ほへふあほ

へ？なんて？



んんん
さっきから
言の事全部
ハズいんですけど…

えっマジか…
って言われた
所でアレんだけど
ギヤル子そろそろ…

へ？

ギヤル子の
フェラが良すぎて
なんていうか
色々ヤバイ

…バーカ





全部入ったよ

うん…ワカル
オナカ
凄く熱い…



ふふっ
なんカアンドー
あだしたち
ロックス
ひるんだね

ああ…
てかその発言も
そーとー
ハズいぞ？

…うっせー
バーカ



ははは…

…動かないの？



ん…あーなんて
言うかその
ギャル子の中…
良過ぎて
動いたら
ヤバいかも…



えいっ♡

ギョル子ッ
それヤバ



ん…
凄く熱い♡

わ悪い…



ん…♡

うあ！！



んーん
タイション
ちやあおあおあ
気持ひのん
なっひん
のCND

てかまだ全然
中で硬いまさ
なっひん

う……



ね…

今度お一緒
気持ひのん♡





アハハハハハ
アハハハハハ...

アハハハハハ
アハハハハハ...

アハハハハハ
アハハハハハ...



アハハハハハ
アハハハハハ...



アハハハハハ
アハハハハハ...

アハハハハハ
アハハハハハ...



ッ…だから
カイロツ…

くっ…スゲ…
ギャル子の膣…
オレのと混ざって
ぐちゃぐちゃに
なってるッ…



ッは…
ギャル子ッ…

はっ
はっ

んっ

んっ



んっ…
はっ…はっ…

も…わけ
わかんね…
んっ



あ

っ...ああ

んっ...♡
あたしも...もっ
ね...お願い
キス...して

っ...ギャル子
オレ...またっ



ふん...♡









はあ...はあ...♡

ムムムム

Overen

お

ムムム

ムムム

ほ

すごい...
オナチ熱いよ...♡

はあ...はあ





ふふ…
これからも
めいこくね♡



意外と顔に出る
タイプなんだな…

続く…?

後書

ご拝読ありがとうございました。いかがでしたでしょうか？
最近ギャル子ちゃんが可愛過ぎて週一の更新が待ち遠しいです。
さて、この「おしえて！ギャル子ちゃん」でのお話は今の所
三本立て+αで考えております。
具体的には、男子三名のそれぞれでのシチュエーションで描く予定です。
他にも魅力的なキャラクターは多いのですが先ずはメイン所で出来たらな、と。
キャラクターの魅力を少しでも伝えつつガッツリ実用的な本に出来るよう
頑張ります。

-----ここから蛇足-----

・お話の構成について
本当はギャル子ちゃんの下ネタ苦手な部分をもう少し上手く
演出したかったのですがページの都合上、入れることが出来ませんでした。

・おしりの毛
今回は構図的に映る場面はあまりなかったのですが、
描くか描くまいか悩んだ結果たとえ生えていたとしても、
体のお手入れはマメにしているだろうという事で
描かない方向にしました。

・台詞回し
この辺は完全に自分の中のギャル子ちゃん像ですが
基本、あるいは多少余裕がある時はいつも通りのしゃべり方を出来るが
余裕が無くなったり不意を突かれたりすると素が出る、っていう感じだと
かわいいなーと思ったり、でもカノジョはアレが素な気もする。

・オカ子
かわいい。
サブキャラの中だと、個人的にオカ子がツボなのですが
流石にそれは趣味に寄り過ぎなのでこっそり楽描きして楽しみます。

ということで

ほとんど勢いで発行まで駆け抜けた今回の本ですが
お楽しみ頂けたら幸いです。

それでは次のイベントでまたお会いしましょう。

2014年12月某日 杜若かなえ

